

資料室



[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [オルグ能力と心得](#)

[労働組合](#)

[労働者福祉・共済](#)

[一般教養](#)

[組織活動](#)

[組織運営と法律](#)

[労働安全衛生](#)

[経営対策活動](#)

[教育・宣伝活動](#)

[労働時間をめぐる諸問題](#)

[教育活動](#)

[選挙活動](#)

[組合組織（公務員）](#)

[教育カリキュラム](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

オルグ能力と心得

1. オルグに要求される能力

- (1) 実践家であること。（自信と信念、勇気をもって実際のオルグに廻る）
- (2) 努力家であること。
- (3) セールスマンであること。（組織の空気、利点の強調、話術テクニック等）
- (4) カウンセラーであること。（相手の立場を尊重し、相手の身になって理解する）

2. オルグ担当者の心得

- (1) 信頼感、人間的魅力～この人ならという信頼
- (2) 行動力（自ら先頭に立って積極的に計画を立て気楽に行動
- (3) 同化作用（人間的に距離をおかない。親近感をつくる）
- (4) 権威性（同化して同じ立場に立つことは必要だが、それでは軽く見られる可能性がある。一目置かれる存在感も必要。）
- (5) 判断力と決断力（これ以上の話は必要か、今の段階ではこれ以上効果があるか）
- (6) 読心術～たえず、相手の一挙一頭足に心を配り、相手の心を読むこと。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

